

ゴールを目指して熱戦!

2017ジュニアサッカー大会

2017ジュニアサッカーリーグ大会が、10月7日(土)から3月11日(日)までの半年間にわたり上野公園運動場などで開かれた。大会は小学1年生から6年生と女子の部に15チーム、3千118人が参加した。予選リーグのあと、決勝トーナメント戦を行った。選手たちは技術とチーム力をぶつけ優勝を目指して競い合った。

▽1年生①ジェファFC②金町SC③A④柴又キッズ⑤小菅SC⑥2年生①小菅SC②修徳FC③本田FC④高師FC

▽3年生①ジェファFC②ルンソC③3年生①ジェファFC②本田FC③綾南FC④金町SC⑤A⑥4年生①ジェファFC②幸田ジュニアFC③FC④幸田ジュニアFC⑤L.E.E.Z.U⑥

▽5年生①ジェファFC②FC③小菅SC④6年生①小菅SC②ミスモFC③KSC④ウエルネスFC⑤ジェファFC⑥女子①綾南FC②C③FC④北野

ジェファFCほか7チーム優勝



4年優勝 ジェファFC



5年優勝 ジェファFC



1年優勝 ジェファFC



6年優勝 小菅SC



2年優勝 小菅SC



3年優勝 ジェファFC



女子優勝 綾南FCガールズ



水元お花見ウォーキングの様子

水元お花見ウォーキング&かつしかシティロゲイニング

水元スポーツセンター公園記念式典後「水元お花見ウォーキング」と「かつしかシティロゲイニング」の出発式が行われ、参加者は水元スポーツセンター公園を元気にスタートした。

水元お花見ウォーキングは、水元スポーツセンター公園をスタート・ゴールに都立水元公園にかけて6キロのお花見コースで行われる。花を眺めながら楽しくウォーキングして「さい」と激励した。

180人の参加者は青木葛飾区長に見送られながら、葛飾区スポーツ推進委員の誘導のもと、桜の名所である水元公園に向けてスタートした。

青戸から親子で参加した高橋喜弘さんは妻の佳子さんと小学3年の諭生君を連れて、ほぼ満開となった桜を見ながら元氣よく歩いていた。



かつしかシティロゲイニング

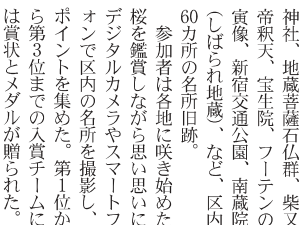
葛飾地域の名所の画像を集めて巡るイベント、かつしかシティロゲイニングが開かれ、親子や仲間など52チーム119人が参加した。

このイベントは当日配布される葛飾区の地図とチェックポイント一覧(場所)と異なる得点を手にして、制限

時間3時間内に、街なかを散策するもの。

チェックポイントは金町開所跡の碑や玉稲荷神社、矢切の渡し、上品寺(えんじ寺)、郷土と天文の博物館、青戸公園、北沼公園、亀有香取神社、地藏菩薩石仏群、柴又帝釈天、宝生院、フーテンの演劇、新宿交通公園、南蔵院(しはらね地蔵、など、区内60カ所の名所旧跡。

参加者は各地に咲き始めた桜を鑑賞しながら思い思いにデジタルカメラやスマートフォンで区内の名所を撮影し、ポイントを集めた。第1位から第3位までの入賞チームには賞状とメダルが贈られた。



男子水元中優勝、女子新宿中V3 中学生バレーボール大会



懸命にボールをつなぐ男子選手

ジュニアエンジョイスポーツ2017第23回中学生バレーボール大会が、3月11・25日(日)の両日、水元総合スポーツセンターメインアリーナで開催され、男子は水元中学校、女子は新宿中学校が3年連続優勝を果たした。

区内の中学校から男子5チーム、女子18チームが出場して、熱戦を繰り広げた。

選手はチームメイトや家族からの声援を受けながら懸命にボールを追い回していた。

▽男子の部①水元中学校②金

ミニバスケットボール大会



【男子決勝】優勝した日の出クラブ

日の出クラブ40 (16-15 24-17) 32宝BBクラブK



【女子決勝】優勝したフィットJr

フィットJr 30 (8-11 22-7) 18Sホッパーズ

日の出クラブ男子、フィットJr女子

第31回川本杯ミニバスケットボール大会最終日の2月12日(日)奥戸総合スポーツセンター体育館で男女の3位決定戦と決勝が行われた。6年生最後の大会決勝戦は、男女とも互いに一歩も譲らない攻防

を見せ、男子は日の出ミニバスケットボールクラブが下田鈴木の活躍で宝BBクラブKを逆転で破り優勝した。3位はSUPER HOPPER S。女子はフィットJrがSUPER HOPPER Sを30

区民ソフトボール大会開幕



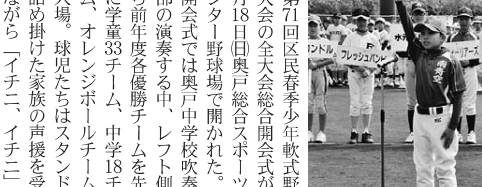
選手宣誓する小笠原宗興主将

39才以上の壮年、50才以上の実年、60才以上のシニア、一般男女リーグ戦に出場するチームが参加して行われた。グラウンドいっばいに勢ぞろいした後、川端利明会長代行のあいさつに続き、前年度各大会優勝チームから優勝旗(優勝杯)が返還された。

参加選手を代表して中之台小PTAソフトボールクラブの小笠原宗興主将が「スポーツマンシップのつとり、正々堂々と戦うことを誓います」と力強く宣誓した。

出場チームの一年間にわたる熱い戦いが始まった。

最後まで全カプレー



奥戸南青空 本多龍乃介主将

少年野球 開会

と大きな掛け声で堂々と行進した。グラウンドいっばいに勢ぞろいした選手たちに青木義男副会長が開会を宣言。前年度各優勝チームから優勝旗が返還された。主催者の青木克徳区長が「選手のみならず、待ちに待った野球シーズンの到来です。全力を尽くし、試合に頑張ってください」とあいさつした。

猪野野間会長に続き、来賓の葛飾区体育会会長岩谷昭男会長が選手を激励した。参加選手を代表して奥戸南青空の本多龍乃介主将が「最後まで全力でプレーし、お世話になった方々に感謝の気持ちと感動を伝えることを誓います」と元気に宣誓した。

教室・コース記録等紹介する写真、氏名等は情報紙やインターネット等で公表する場合があります。氏名の掲載にあたっては正字表記を記載しない場合があります。

少年少女バスケットボール大会



ゴール下で激しく競り合う選手

区民春季少年少女バスケットボール大会、最終日は2月12日(日)水元総合スポーツセンターメインアリーナで男女の準決勝、決勝が行われ、男子は堀切中、女子は22校から

子堀切中が47・35で本田中を下し、女子は新宿中が東金町中を69・22で退け、優勝を果たした。区内の中学校から男子は25校、女子は22校が出